



# 路床 出来形成果表

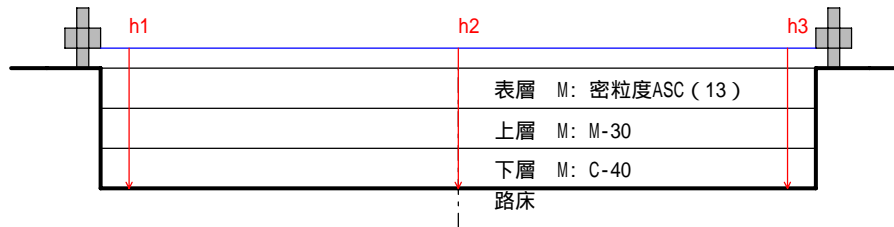
工事番号 \_\_\_\_\_

工事名 国道 x号線改良工事 \_\_\_\_\_

現場代理人 日本 太郎 \_\_\_\_\_

施工管理担当者 土木 一郎 \_\_\_\_\_

測定箇所	h1			h2			h3			延長									測定 年月日	備考				
	規格値	( ± 40 )		規格値	( ± 40 )		規格値	( ± 40 )		規格値	( -200 )		規格値	( )		規格値	( )				規格値	( )		
測点	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
BP	500	510	+10	462	471	+9	500	509	+9															
BP+1.736	500	509	+9	462	471	+9	500	511	+11															
BP+6.000	500	511	+11	462	472	+10	500	510	+10															
BP+12.00	500	510	+10	462	469	+7	500	509	+9															
BP+17.00	500	510	+10	462	470	+8	500	510	+10															
NO.1	500	511	+11	462	473	+11	500	512	+12															
NO.1+3.000	500	510	+10	462	471	+9	500	510	+10															
NO.1+5.500	500	512	+12	462	472	+10	500	510	+10															
NO.1+14.000	500	513	+13	462	473	+11	500	512	+12															
NO.1+18.000	500	513	+13	462	474	+12	500	512	+12															
NO.2	500	510	+10	462	471	+9	500	511	+11															



判定

兵庫県

下層 下がり 管理図表

会社名 ウェストフィールド(株)

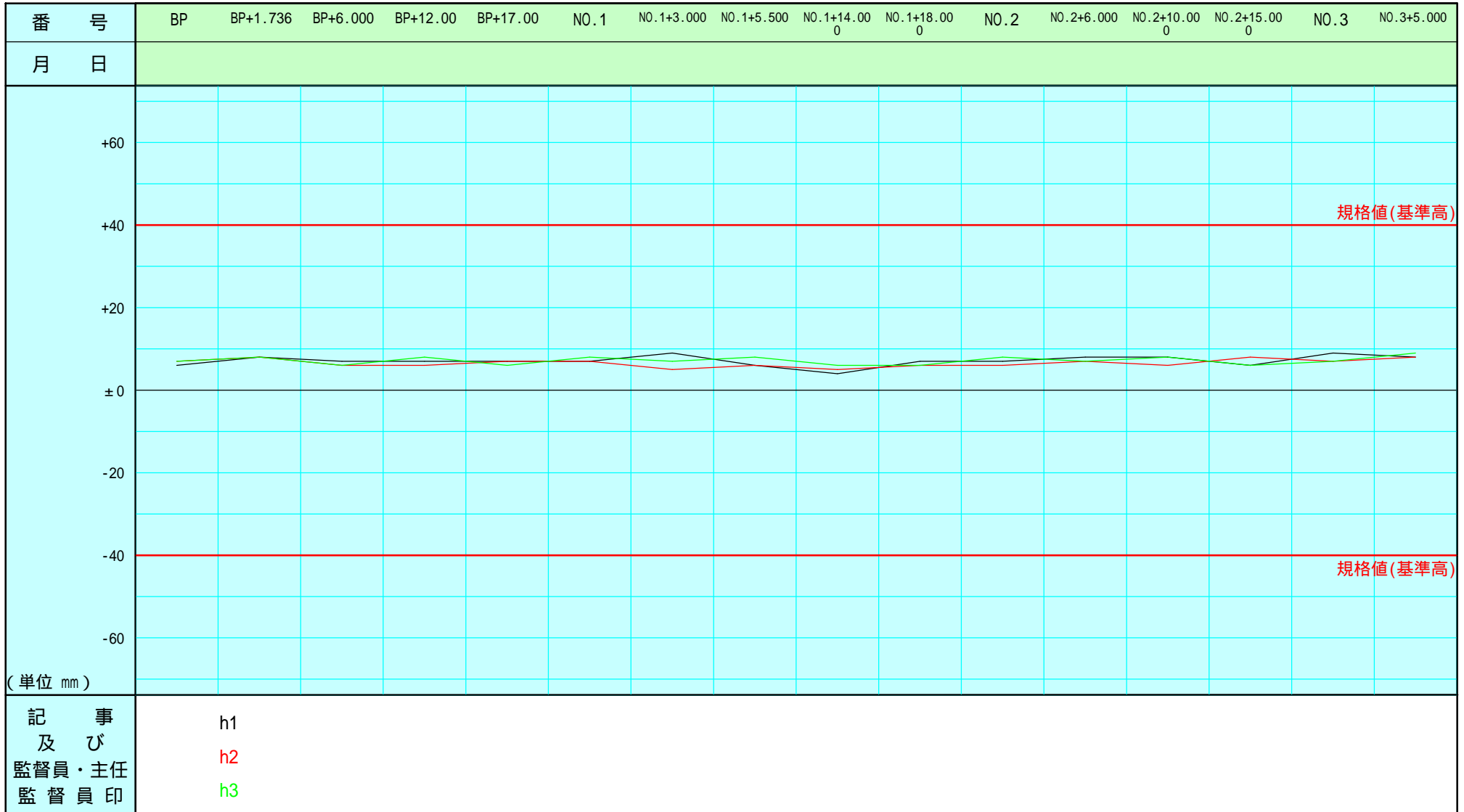
現場代理人 日本 太郎

WF 舗装部

出張所  
監督官

工事事務所

測定者 日本太郎



- 注 1. 工種名は土工、路盤工、側コウ工、ノリ履工、ノリ留工等と記入する。
2. 概題は、厚管理図表、基準高管理図表、3m平たん性管理図表等と記入する。
3. 番号はあらかじめ測点を定め、起点から終点に向かって順序に記入しておく。
4. 月日は、測定の際、該当測量番号にあたるものを記入する。
5. 設計値と実測値の単位を定め、目盛りに数値を記入する。
6. 図表には規格値の線を朱書で記入する。
7. 記事は、手直しの処置等を記入承諾印を押す。

## 上層 出来形管理成果表

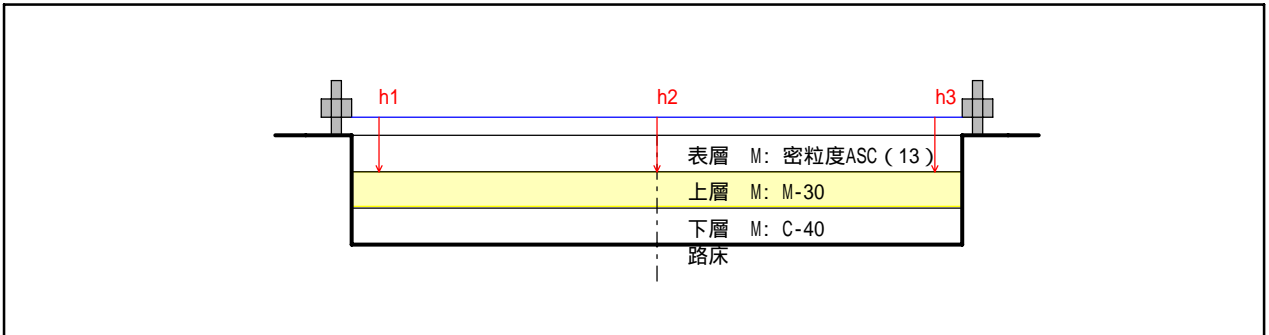
平成 21年 1月 8日

課 長	係 長	監督員	監督員	監督員

工 事 名 国道 ×号線改良工事 請負会社名 ウェストフィールド(株) 印

工事箇所 兵庫県 測 定 者 日本太郎 印

工 種	上層
種 別	
細 別	



規格値 位置 測 点	h1			h2			h3					
	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
	BP	150	156	+6	112	117	+5	150	155	+5		
BP+1.736	150	152	+2	112	113	+1	150	154	+4			
BP+6.000	150	154	+4	112	112	±0	150	151	+1			
BP+12.00	150	151	+1	112	113	+1	150	153	+3			
BP+17.00	150	150	±0	112	114	+2	150	152	+2			
NO.1	150	154	+4	112	114	+2	150	152	+2			
NO.1+3.000	150	150	±0	112	112	±0	150	150	±0			
NO.1+5.500	150	151	+1	112	113	+1	150	151	+1			
NO.1+14.000	150	153	+3	112	113	+1	150	151	+1			
NO.1+18.000	150	154	+4	112	112	±0	150	150	±0			
NO.2	150	155	+5	112	116	+4	150	154	+4			
NO.2+6.000	150	152	+2	112	114	+2	150	154	+4			
NO.2+10.000	150	150	±0	112	115	+3	150	151	+1			
NO.2+15.000	150	150	±0	112	115	+3	150	152	+2			

# 国道 ×号線改良工事

工事番号

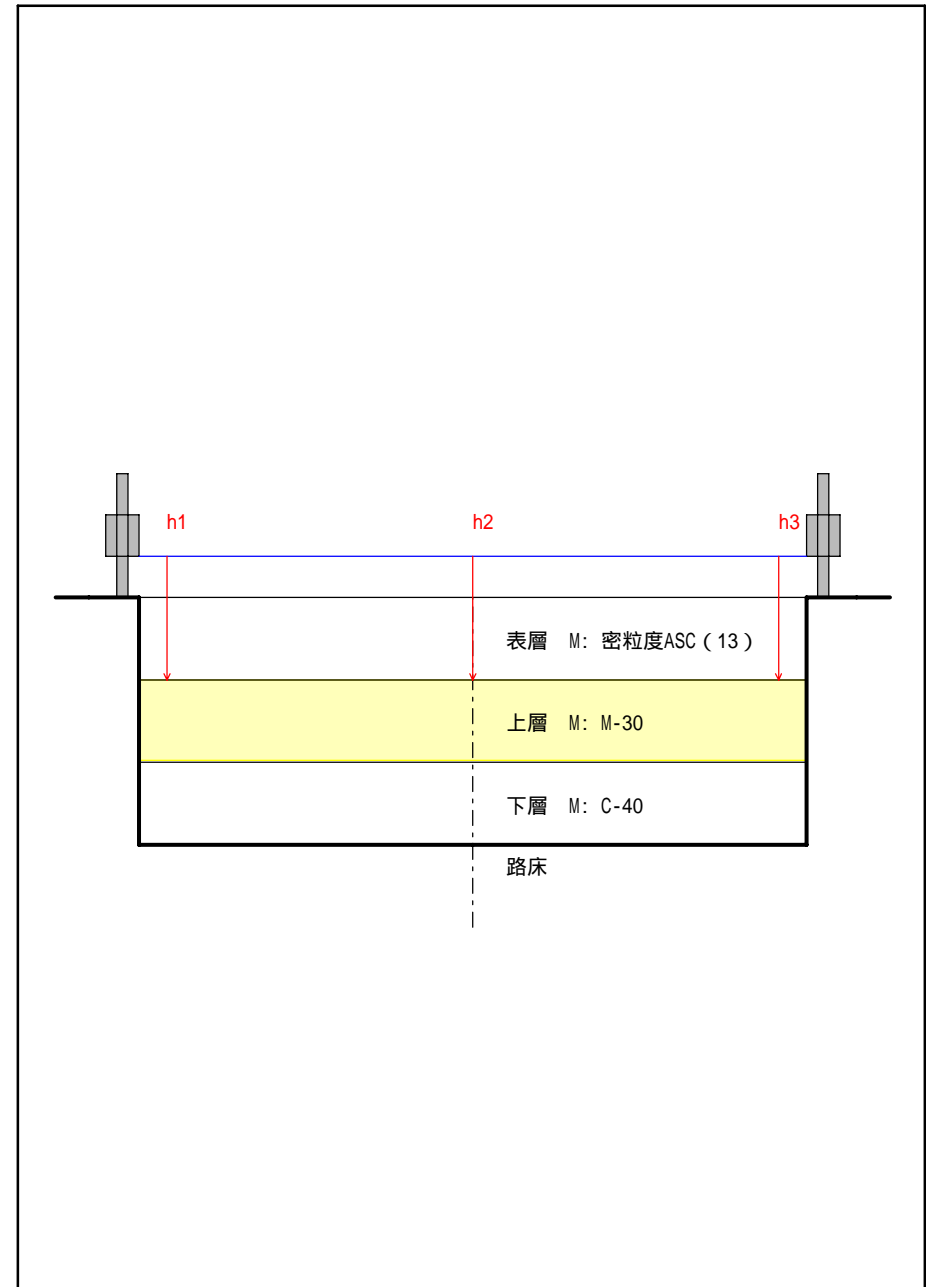
地区 兵庫県

請負業者 ウェストフィールド(株)

監督員	現場代理人

出来形管理結果一覧表

測点	項目	設計値	出来形	差	管理基準値	備考
		A	B	C=B-A	D	
NO.1+14.000	h1	150	153	+3		
	h2	112	113	+1		
	h3	150	151	+1		
NO.1+18.000	h1	150	154	+4		
	h2	112	112	±0		
	h3	150	150	±0		
NO.2	h1	150	155	+5		
	h2	112	116	+4		
	h3	150	154	+4		
NO.2+6.000	h1	150	152	+2		
	h2	112	114	+2		
	h3	150	154	+4		
NO.2+10.000	h1	150	150	±0		
	h2	112	115	+3		
	h3	150	151	+1		
NO.2+15.000	h1	150	150	±0		
	h2	112	115	+3		
	h3	150	152	+2		
NO.3	h1	150	156	+6		
	h2	112	115	+3		
	h3	150	154	+4		
NO.3+5.000	h1	150	155	+5		
	h2	112	114	+2		
	h3	150	150	±0		



# 出来形成果表

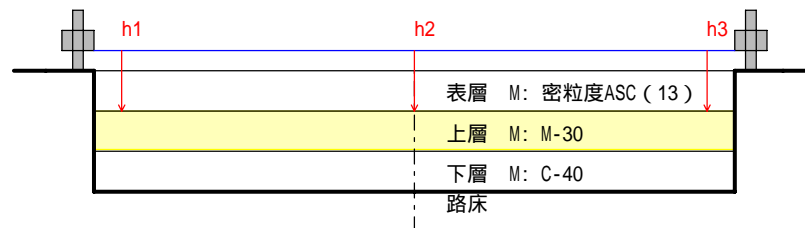
主任監督員	監督員	監督員

兵庫県 \_\_\_\_\_

出来形成果表

種目 上層 \_\_\_\_\_

記事 \_\_\_\_\_



請負者 ウェストフィールド(株)

現場代理人 日本 太郎

測定者 土木 一郎

測点	h1 ( )			h2 ( )			h3 ( )			( )			( )			( )			( )			
	設計	出来形	誤差	設計	出来形	誤差	設計	出来形	誤差	設計	出来形	誤差	設計	出来形	誤差	設計	出来形	誤差	設計	出来形	誤差	
BP	150	156	+6	112	117	+5	150	155	+5													
BP+1.736	150	152	+2	112	113	+1	150	154	+4													
BP+6.000	150	154	+4	112	112	±0	150	151	+1													
BP+12.00	150	151	+1	112	113	+1	150	153	+3													
BP+17.00	150	150	±0	112	114	+2	150	152	+2													
NO.1	150	154	+4	112	114	+2	150	152	+2													
NO.1+3.000	150	150	±0	112	112	±0	150	150	±0													
NO.1+5.500	150	151	+1	112	113	+1	150	151	+1													
NO.1+14.000	150	153	+3	112	113	+1	150	151	+1													
NO.1+18.000	150	154	+4	112	112	±0	150	150	±0													
NO.2	150	155	+5	112	116	+4	150	154	+4													
NO.2+6.000	150	152	+2	112	114	+2	150	154	+4													
NO.2+10.000	150	150	±0	112	115	+3	150	151	+1													
NO.2+15.000	150	150	±0	112	115	+3	150	152	+2													
NO.3	150	156	+6	112	115	+3	150	154	+4													

( ) 内数値は規格値

# 測定結果一覧表

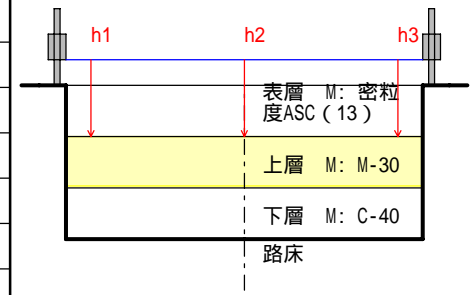
工種 上層

種別

測定者 土木 一郎

印

測定項目	h1			h2			h3									略 図
	規格値															
測点又は区別	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	
BP	150	156	+6	112	117	+5	150	155	+5							
BP+1.736	150	152	+2	112	113	+1	150	154	+4							
BP+6.000	150	154	+4	112	112	±0	150	151	+1							
BP+12.00	150	151	+1	112	113	+1	150	153	+3							
BP+17.00	150	150	±0	112	114	+2	150	152	+2							
NO.1	150	154	+4	112	114	+2	150	152	+2							
NO.1+3.000	150	150	±0	112	112	±0	150	150	±0							
NO.1+5.500	150	151	+1	112	113	+1	150	151	+1							
NO.1+14.000	150	153	+3	112	113	+1	150	151	+1							
NO.1+18.000	150	154	+4	112	112	±0	150	150	±0							
測定項目																
規格値																
測点又は区別	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	
BP																
BP+1.736																
BP+6.000																
BP+12.00																
BP+17.00																
NO.1																
NO.1+3.000																
NO.1+5.500																
NO.1+14.000																
NO.1+18.000																



# 出来形管理図 (工程能力図)

工種 路床

種別

測定者 土木 一郎

印

測定項目 規格値	測点	BP	BP+1.736	BP+6.000	BP+12.00	BP+17.00	NO.1	NO.1+3.000	NO.1+5.500	NO.1+14.000	NO.1+18.000	NO.2	NO.2+6.000
h1  ±40	設計値との差	規格値(基準高)											
		規格値(基準高)											
h2  ±40	設計値との差	規格値(基準高)											
		規格値(基準高)											
h3  ±40	設計値との差	規格値(基準高)											
		規格値(基準高)											
延長	設計値との差	規格値(延長)											
		規格値(延長)											
	設計値との差												

注) 不要な文字は = で消すこと。

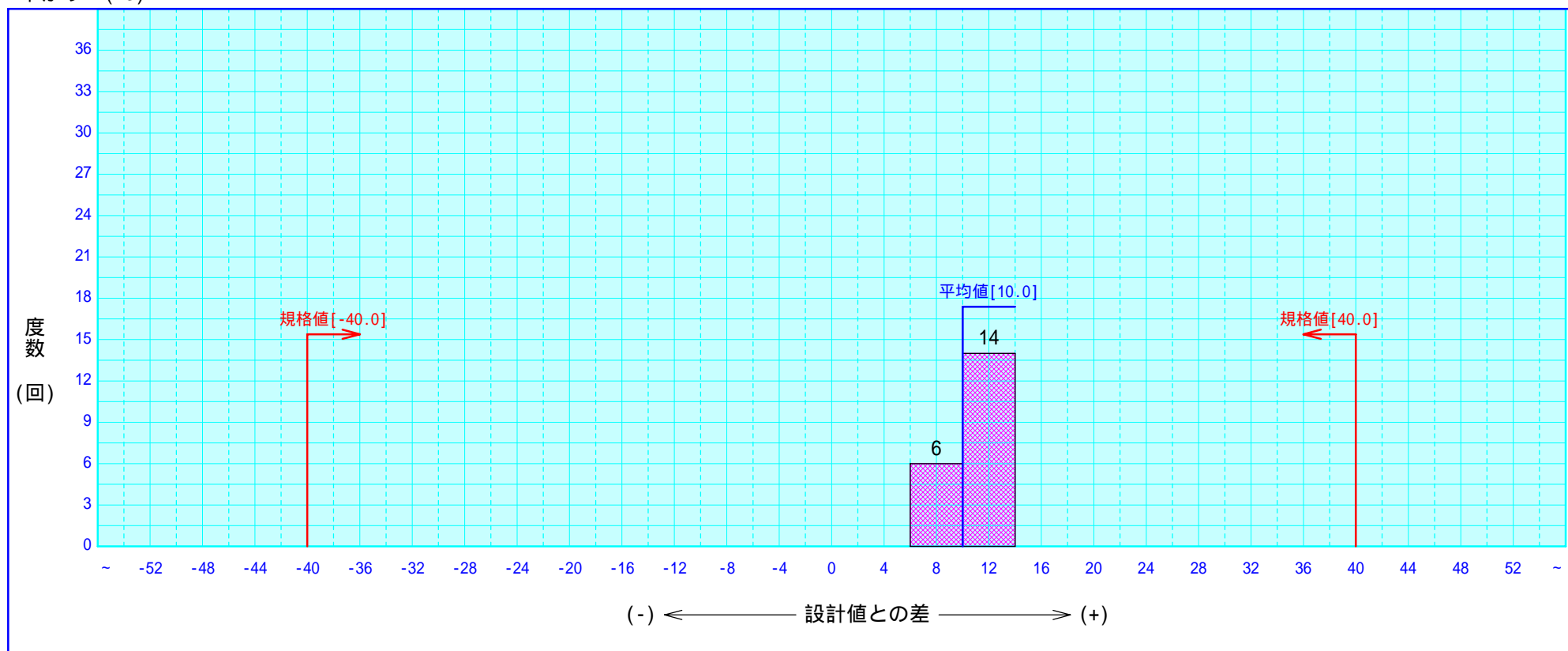


# 路床 度数表

測定者 日本太郎

印

下がり (h3)

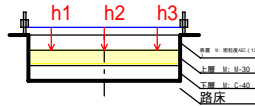


# 測定結果一覧表

工事名 国道 x号線改良工事  
 工種名 上層

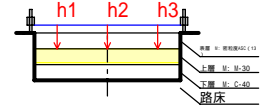
請負会社名 ウェストフィールド(株)  
 測定者 土木 一郎 印

項目	管理基準値 A	規格値 B	測単	定位
				mm



h1

項目	管理基準値 A	規格値 B	測単	定位
				mm



h2

番号	月日	測点	設計値 C	実測値 D	設計値との差	実測値との差
					$E = D - C$	$F = A - E$
		BP	150	156	6	
		BP+1.736	150	152	2	
		BP+6.000	150	154	4	
		BP+12.00	150	151	1	
		BP+17.00	150	150	0	
		NO.1	150	154	4	
		NO.1+3.000	150	150	0	
		NO.1+5.500	150	151	1	
		NO.1+14.000	150	153	3	
		NO.1+18.000	150	154	4	
		NO.2	150	155	5	
		NO.2+6.000	150	152	2	
		NO.2+10.000	150	150	0	
		NO.2+15.000	150	150	0	
		NO.3	150	156	6	
		NO.3+5.000	150	155	5	
		NO.3+10.000	150	153	3	
		NO.3+14.000	150	156	6	
		NO.3+18.000	150	152	2	
		NO.4	150	156	6	

番号	月日	測点	設計値 C	実測値 D	設計値との差	実測値との差
					$E = D - C$	$F = A - E$
		BP	112	117	5	
		BP+1.736	112	113	1	
		BP+6.000	112	112	0	
		BP+12.00	112	113	1	
		BP+17.00	112	114	2	
		NO.1	112	114	2	
		NO.1+3.000	112	112	0	
		NO.1+5.500	112	113	1	
		NO.1+14.000	112	113	1	
		NO.1+18.000	112	112	0	
		NO.2	112	116	4	
		NO.2+6.000	112	114	2	
		NO.2+10.000	112	115	3	
		NO.2+15.000	112	115	3	
		NO.3	112	115	3	
		NO.3+5.000	112	114	2	
		NO.3+10.000	112	113	1	
		NO.3+14.000	112	115	3	
		NO.3+18.000	112	114	2	
		NO.4	112	117	5	

記入要項

- 「工種名」は、掘削(基準高(V))、フルーム(厚さ(T))、橋台(中心線のズレ(e))等と記入する。
- 「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測定番号を記入する。
- 「月日」の欄は測定年月日を記入する。

- 設計値との差の単位を定め、目盛りに数値を記入する。
- 部分については発注者が記入する。

# 上層 出来形管理図表

工事名 国道 ×号線改良工事 請負会社名 ウェストフィールド(株)

工種名 測定者 土木 一郎 印

管理基準値 A		規格値 B		測定単位
+	-	+	-	
mm				

番号	月日	測点	設計値 C	実測値 D	設計値との差 E = D - C	管理基準値との差 F = A - E	設計値との差				
							-10	-5	0	5	+10
1		BP h1	150	156	6						
		h2	112	117	5						
		h3	150	155	5						
2		BP+1.736 h1	150	152	2						
		h2	112	113	1						
		h3	150	154	4						
3		BP+6.000 h1	150	154	4						
		h2	112	112	0						
		h3	150	151	1						
4		BP+12.00 h1	150	151	1						
		h2	112	113	1						
		h3	150	153	3						
5		BP+17.00 h1	150	150	0						
		h2	112	114	2						
		h3	150	152	2						
6		NO.1 h1	150	154	4						
		h2	112	114	2						
		h3	150	152	2						
7		NO.1+3.000 h1	150	150	0						
		h2	112	112	0						
		h3	150	150	0						
8		NO.1+5.500 h1	150	151	1						
		h2	112	113	1						
		h3	150	151	1						

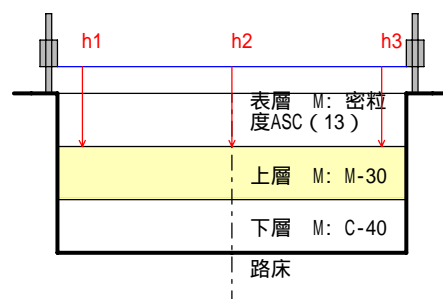
**記入事項**

1. 「工種名」は、掘削（基準高（V））、7-4（厚さ（T））、橋台工（中心のズレ（e））等と記入する。
2. 「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測点番号を記入する。
3. 「月日」の欄は測定年月日を記入する。
4. 設計値との差の単位を定め、目盛りに数値を記入する。

h1

h2    h3

**測定箇所図**



# アルバム添付用出来形略図

工事名：国道 x号線改良工事

工種	上層	測点	BP	出来形検測
<p>表層 M: 密粒度ASC (13) 上層 M: M-30 下層 M: C-40 路床</p>				
		h1	h2	h3
設計値		150	112	150
実測値		156	117	155
<p>表層 M: 密粒度ASC (13) 上層 M: M-30 下層 M: C-40 路床</p>				
		h1	h2	h3
設計値		150	112	150
実測値		154	112	151
<p>表層 M: 密粒度ASC (13) 上層 M: M-30 下層 M: C-40 路床</p>				
		h1	h2	h3
設計値		150	112	150
実測値		151	113	153
<p>表層 M: 密粒度ASC (13) 上層 M: M-30 下層 M: C-40 路床</p>				
		h1	h2	h3
設計値		150	112	150
実測値		150	114	152
<p>表層 M: 密粒度ASC (13) 上層 M: M-30 下層 M: C-40 路床</p>				
		h1	h2	h3
設計値		150	112	150
実測値		154	114	152
<p>表層 M: 密粒度ASC (13) 上層 M: M-30 下層 M: C-40 路床</p>				
		h1	h2	h3
設計値		150	112	150
実測値		150	112	150
<p>表層 M: 密粒度ASC (13) 上層 M: M-30 下層 M: C-40 路床</p>				
		h1	h2	h3
設計値		150	112	150
実測値		151	113	151